優先資本金の額の減少に係る事項の公告

当社は、平成二十四年十月三十日予定の取締役の決定に先立ち、資産の流動化に関する法律第百十条第二項の規定により公告致します。

一、優先資本金の額の減少をする目的

優先出資償却原資（特定資産の売却金、特定資産からの収入として当社に交付された金銭及びその他の方法で当社が受領した金銭から、特定社債の元利金の弁済、積立金の積立て、その他必要費用を控除した後に残余金がある場合。以下同じ。）の分配。

二、優先資本金の額の減少をする要件

優先出資償却原資の計算を行った結果、取締役が簡易減資消却を行うことが適当であると判断し、その旨決定したことを簡易減資消却の要件とする。

三、優先資本金の額の減少をする時期

優先出資償却原資が生じた場合で取締役が適当と認め、決定する時期に行う。

四、減少する優先資本金の額

取締役が簡易減資消却を行うことが適当であると判断し、その旨決定した後二箇月以内に、初年度からの優先出資償却原資の累積額（但し、過去の利益配当金、過去の有償減資による払出額、取締役がその決定により、以後の(A)当社の維持・運営にかかる債務の支払、(B)各種積立金の積立て、(C)利益配当の原資の確保のために必要と判断する金額を控除した金額（以下「減資消却可能額」という。）。なお、減資消却可能額が五万円の整数倍とならない場合には直近の五万円の整数倍の金額まで切り下げる。）を上限として計算した金十九億四千三百万円。

五、優先資本金の額の減少において消却する優先出資の種類及び口数

当社は二種類の優先出資を発行しており、いずれの優先出資も優先資本金の額の減少において消却する対象となる。但し、減資消却可能額の範囲内で、六の通り、A号優先出資、B号優先出資の順序で減少の対象とする。

優先資本金の額の減少において消却する優先出資の口数はA号優先出資三万八千八百六十口である。

六、優先出資の消却の方法

取締役が決定する方法によって、優先出資の併合を行わず有償で簡易減資消却を行う。

消却金額は一口につき金五万円とする。A号優先出資社員の消却の対象となる優先出資の口数（以下「A号優先出資消却口数」という。）は、減資消却可能額をかかる消却金額で除した数（但し、その時点におけるA号優先出資の残存口数を上限とする。）とする。B号優先出資社員の消却の対象となる優先出資の口数は、減資消却可能額からA号優先出資消却口数に五万円を乗じた額を差し引き、これを上記の消却金額で除した数とする。

七、優先資本金の額の減少において消却に要する金額

A号優先出資につき、金十九億四千三百万円

八、優先資本金の額の減少の対象となる優先出資の種類

A号優先出資

平成二十四年十月十五日

東京都江東区亀戸六丁目五六番一五号

ケーエージー・エイト・インベストメント特定目的会社

代表取締役　粟国　正樹

所在不明株主の株式の競売又は売却に伴う異議申述の公告

当社は、平成二十四年九月二十日開催の取締役会において、左記の所在不明株主の株式を、競売又は売却することとしたので、これに対し異議のある利害関係人は、本公告掲載の翌日から三箇月以内にお申し出下さい。

平成二十四年十月十五日

東京都大田区蒲田五丁目三七番一号

高砂スパイス株式会社

代表取締役　湯浅　良文

記

株主名簿上の株主の氏名及び住所	株式の種類及び数	株券の番号
村尾　栄典　東京都杉並区和泉四丁目一一番五号	普通株式　四四株	C二六

第39期決算公告

平成24年9月20日

千葉市中央区末広三丁目5番2号

千葉ヒノデサービス販売株式会社

代表取締役　内田　昌彦

貸借対照表の要旨（平成24年6月30日現在）

科目		金額(百万円)
資の産部	流動資産	326
	固定資産	207
	合計	533
負純資債及産びの部	流動負債	588
	固定負債	46
	株主資本	△101
	資本金	20
	利益剰余金	△121
	その他利益剰余金	△121
	（うち当期純損失）	(2)
	合計	533

第9期決算公告

平成24年9月13日

埼玉県比企郡川島町大字吹塚732番地157

株式会社G＆U技術研究センター

代表取締役　中川　幸男

貸借対照表の要旨

（平成24年6月30日現在）（単位：百万円）

科目		金額
資の産部	流動資産	67
	固定資産	0
	合計	68
負純資債及産びの部	流動負債	22
	株主資本	46
	資本金	10
	利益剰余金	36
	その他利益剰余金	36
	（うち当期純利益）	(9)
	合計	68

第39期決算公告

平成24年9月20日

埼玉県新座市畑中3丁目3番6号

高砂金属工業株式会社

代表取締役　山田　敬吉

貸借対照表の要旨（平成24年6月30日現在）

科目		金額(百万円)
資の産部	流動資産	312
	固定資産	6
	繰延資産	1
	合計	320
負純資債及産びの部	流動負債	337
	固定負債	90
	株主資本	△106
	資本金	11
	利益剰余金	△117
	その他利益剰余金	△117
	（うち当期純利益）	(4)
	合計	320

第42期決算公告　平成24年9月27日

東京都港区西新橋二丁目35番6号

化研マテリアル株式会社

代表取締役　三浦　昌男

貸借対照表の要旨（平成24年6月30日現在）

科目		金額(百万円)
資の産部	流動資産	11,110
	固定資産	4,301
	合計	15,412
負純資債及産びの部	流動負債	10,905
	固定負債	1,700
	株主資本	2,805
	資本金	50
	資本剰余金	3
	（その他資本剰余金）	(3)
	利益剰余金	2,752
	（利益準備金）	(12)
	（その他利益剰余金）	(2,739)
	（うち当期純利益）	(546)
	合計	15,412

第25期決算公告　平成24年10月15日

東京都青梅市黒沢一丁目87番地

山川運輸株式会社

代表取締役　山川　英男

貸借対照表の要旨

（平成24年7月31日現在）（単位：千円）

科目		金額
資の産部	流動資産	29,277
	固定資産	5,750
	合計	35,027
負純資債及産びの部	流動負債	24,835
	固定負債	16,550
	株主資本	△6,358
	資本金	10,250
	利益剰余金	△16,608
	その他利益剰余金	△16,608
	（うち当期純利益）	(772)
	合計	35,027

第8期決算公告　平成24年10月15日

東京都渋谷区渋谷三丁目28番13号

渋谷新南口ビル

株式会社クラブネッツ

貸借対照表の要旨（平成24年6月30日現在）

科目		金額(千円)
資の産部	流動資産	1,119,136
	固定資産	300,741
	合計	1,419,878
負純資債及産びの部	流動負債	947,509
	固定負債	107,206
	株主資本	365,162
	資本金	100,000
	資本剰余金	178,850
	資本準備金	139,425
	その他資本剰余金	39,425
	利益剰余金	86,312
	その他利益剰余金	86,312
	（うち当期純利益）	(27,329)
	合計	1,419,878